

ながはま見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見つけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。

1月19日(土)、20日(日)、26日(土) 文化財を火災から守る

玉泉寺(三川町)と日吉神社(高月町井口)、神照寺(神照町)で、文化財防火訓練が行われました。

訓練ではそれぞれの火災の原因等を設定し、消火器を使った消火訓練、ホースでの放水訓練のほか、模擬文化財の搬出訓練が行われました。

消防団員や地域の人が訓練に参加し、貴重な文化財を保護し、もしものときの動きを確認しました。



1月26日(土) 観ている人たちを引き込む世界観

虎姫文化ホールで、地元の若手演劇人による音楽劇「パプロとドラゴン」が上演されました。

この音楽劇は、市内を中心に活動する若手アーティストたちで作る長浜文化芸術ユース会議「はまかるNEXT」内の「はまかるエンゲキヴ」の成果発表公演として今回初めて上演されたものです。

市内外から多くの人が来場し、創りあげられたファンタジーの世界に引き込まれました。



1月26日(土) 議員体験を通してまちづくりについて考えました

市議会「議場」で、市内の小学生5年生から6年生を対象とした「長浜市子ども議会」が開催されました。

市内の小学生が議員の仕事の体験を通して、まちづくりについて考えてもらおうと長浜東ロータリークラブが開催したものです。

子ども議員らの質問に市長はじめ、職員が真剣な様子で答弁をおこなうなど、直接意見交換ができる貴重な場となりました。



1月30日(水) みんなが集う「さざなみタウン」に

旧市役所跡地で整備が進む、産業文化交流拠点の愛称募集の優秀賞受賞者の表彰式が行われました。

市内外から約800点の応募があり、愛称には4人が提案した「さざなみタウン」が選ばれました。

選ばれた4人のうち、高橋紅葉さん、吉井満早希さん、山口あかねさんが表彰式に出席し、「びわ湖のさざなみを思い浮かべた」など命名理由が語られました。



長浜市公式 SNS

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をInstagramに投稿してください。長浜市公式Instagramアカウント「#みんなのちょびっく」で紹介します。詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。



▲市ホームページ



▲ほっとにゆ〜す

2月2日(土) 長浜の魅力をポスター・パンフレットに

市内の高校生が、市民、大学、企業などに関わりながら、地域の魅力を学ぶ「高校生Challenge&Creationプロジェクト」の成果発表会が開催されました。

若者のふるさと回帰を狙うこのプロジェクトには、伊香、虎姫、長浜北、長浜北星の各高校の有志35人が参加。8月から取り組んできた市内のスイーツ店のマップ作り、「本のまち」木之本をPRするポスター作りの成果を発表しました。



2月2日(土) それぞれの想いを誓いました

数え年で15歳を迎える木之本中学校の2年生が、今後の志を新たに「立志式」が木之本スティックホールで行われました。

生徒を代表して伊藤春香さんと川上優良さんが将来就きたい職業やそれを叶えるために必要なことを記した「立志文」を発表しました。

また、今年は木之本中学校を平成11年度に卒業した映画「カメラを止めるな！」の上田慎一郎監督が激励の言葉を送りました。



2月3日(日) 「乱馬」と命名

盆梅展が行われている慶雲館で、今年初めて展示される、盆梅の命名式が行われました。

今回の名づけ親は市の「声の観光大使」を務める声優の山口勝平さんで、自身の声優としての出世作である「らんま1/2」の主人公からとって「乱馬」と名づけました。

命名式には多くの人が訪れ、紅と白の花が咲く乱馬を興味深く観覧しました。



2月6日(水) 大切に育てた繭でつくったよ

長浜西幼稚園の5歳児25人が、卒園記念製作として繭玉を使ったコサージュづくりを楽しみました。

園児たちは、昨年5月から蚕の飼育に取り組み、卵の孵化から繭をつくる様子まで熱心に観察しながら、大切に育ててきました。

この日は、蚕が作った繭玉を材料にして、親子でコサージュづくりに挑戦。素敵な作品が完成しました。思い出がいっぱい詰まったこのコサージュは、卒園式で園児たちの胸を飾ります。

